

2019年11月28日

## - K Hネオケム株式会社 2019年度 社会貢献活動実施レポート -

### 製造拠点ゆかりの地 三重県四日市市で 第三回社会貢献活動を実施

K Hネオケム株式会社 広報室

K Hネオケム株式会社は、これまで実施してきた環境保全や地域コミュニケーションの活動を発展させ、2017年より全社社会貢献活動を毎年継続して実施しております。世界のモノづくりを支える化学素材メーカーとして、活動第三回目となる今年も当社事業とゆかりのある「塗料」を用いて、当社四日市工場のある三重県四日市市で社会貢献活動を実施いたしましたので、以下にご報告いたします。

| 社会貢献活動 概要 |   |
|-----------|---|
| 実施活動      | 木製ベンチ 5 基の寄贈、緑地内ベンチ 18 基およびガードパイプの塗装補修  |
| 日程        | 2019年11月17日(日) 13:00~15:30  |
| 実施内容 詳細   | 三重県四日市市の総合運動公園「霞ヶ浦緑地」に、木製のベンチ 5 基の新設。<br>また、社員と役員が緑地内ベンチ 18 基およびガードパイプの塗装補修作業を実施。 |
| 参加者       | K Hネオケム株式会社 社員・役員合わせて 98 名<br>(本社・大阪支店:26名 千葉工場:12名 四日市工場:60名)                    |

#### 活動の選択理由

今回、活動を行うにあたって、まず四日市市役所の方々に「地域の皆さまに喜ばれる活動」についてご相談させていただきました。その後、四日市市役所より活動候補のご提案をいただき、当社の「社会貢献活動のキーポイント」に沿ってご提案いただいた活動を精査致しましたところ、合致する項目が最も多い活動内容として、今回「霞ヶ浦緑地での木製ベンチ寄贈、および緑地内ベンチ・ガードパイプの塗装作業」が選ばれました。

#### 《社会貢献活動のキーポイント》

- ① 貢献される側に喜んでもらえる活動である
- ② 社員が積極的に参加できる活動である
- ③ 継続的に実施可能な活動である
- ④ K Hネオケムを知ってもらうきっかけとなる活動である
- ⑤ 事業に間接的に関係する活動である

## 活動内容

今回の活動では、四日市市霞ヶ浦緑地内に木製ベンチ 5 基を新設。また、当社の製品が使用されている塗料を用いて、社員と役員が既存ベンチおよびガードパイプを手作業で塗装しました。

当日は全社から 計 98 名が参加して活動を行いました。今回は活動範囲が広範囲に渡ったことや、塗装が難しい鉄製のガードパイプの作業もあったため、大変な作業であったにもかかわらず、参加した従業員の真面目な作業により、無事に予定通り塗装作業を終えることができました。自分の作業箇所が終了した後も、他の箇所の手伝いに駆け付けたりするなど、従業員同士の良いコミュニケーションの様子も垣間見ることができました。また、塗装作業には四日市市長の森智広様にも駆け付けていただき、従業員の塗装風景を感心しながらご覧になりました。



塗装作業風景



四日市ドームの海側沿いに新設された木製ベンチ

閉会式では、今回の社会貢献活動を記念した植樹セレモニーを行った後、森市長よりお言葉を賜るとともに感謝状を頂戴しました。最後には当社四日市工場の近藤工場長より、「今後も地域の皆さまの信頼を得て、この四日市の地で事業を継続していきたい」と、閉会のご挨拶をさせていただき、本活動を終了しました。

霞ヶ浦緑地は、2021 年に開催される「三重とわか国体」の競技開催地として使用されることが決定しております。多くの皆さまがご利用になる場所で、少しでもお役にたつことができた今回の活動は当社にとっても、大変有意義なものとなりました。

本活動は、来年以降も継続して行っていく予定です。今後も地域の方々を始めとするさまざまなステークホルダーの皆様に対して、積極的、かつ継続的に貢献してまいりたいと考えています。



記念植樹セレモニーを行いました



四日市市より感謝状をいただきました

※上記 2 枚の写真はどちらも 左:森市長 右:高橋社長 です。

## 本活動で中心となったスタッフの声



四日市工場総務課 山下拓也 さん

### Q 1. 霞ヶ浦緑地における社会貢献活動の取り組みについてどう思いましたか？

A：当社事業とゆかりのある「塗料」を使った社会貢献活動と地域の皆さまに喜ばれる活動と願う四日市市役所の皆さまの思いが重なったところが「霞ヶ浦緑地内のベンチ補修・塗装作業」となりました。2021年には「三重とこわか国体」の競技開催地にもなっており、開催時期には日本全国より多くの方が四日市市を訪れることとなります。そんな国体に向けて霞ヶ浦緑地を綺麗にすることで、四日市市のスポーツ振興にわずかながらにも貢献できたと思います。また当社がベンチを寄贈した場所は、霞コンビナートの工場夜景スポットとしても人気があり、カメラマンやカップルの方々にも使っていたければ幸いです。

### Q 2. 今回の塗装作業に参加した感想

A：今回は公園内のベンチ18基と施設内の部分的な塗装補修作業を行いました。  
皆さん最初は苦勞しながらも、時間が経つにつれて上達しているのが良く分かりました。  
活動後はベンチや公園施設の塗装の仕上がりも見違えるように綺麗になり、利用者の喜ぶ顔が見えました。  
また、普段仕事で接することがない方とも協力、コミュニケーションをとることで仕事のやりやすさにも繋がる良い活動だと感じました。  
翌日、様子を見に行くと早速、地域の方がベンチで休憩されているのを見て、自分がおこなったことが社会に貢献できているということを実感し、晴れ晴れとした気分になりました。

### Q 3. 社会貢献活動の取り組みに対して、社員として考える今後の展望（今後の四日市市への貢献などあれば）

A：社会貢献活動と聞くと少し意識が高いといったイメージを持っていましたが、何か少しでもできないかと考えたら、それを出発点として一歩前に踏み出す行動（自主性・主体性）が大切であると考えようになり、社会貢献活動に対する考えのハードルが良い意味で低くなりました。  
自分のできることが社会の為になっているということを実感するのは組織全体にも好影響をもたらし自分の中で誇りが生まれ、人としても一回り成長できる瞬間でもあります。また組織1人1人の意識を各段に高めるものだと思います。今後でもできることから更に力強く活動を加速していき、1人でも多くの方に認知して頂けるようにしていきたいです。



## 四日市市役所 担当者の声



四日市市シティプロモーション部観光交流課長 小松威仁 様

**Q 1. 今回、弊社が霞ヶ浦緑地のベンチおよびガードパイプの塗装補修作業を行ったことについてどのように思われましたか？**

**A :** 従前より、市のまつりや花火などイベント開催へのご協力、また、市内公園や歩道の清掃美化活動など、多くのご奉仕をいただいておりますが、この度も、ベンチの新設や既存設備の塗装補修作業などをおこなっていただき、「大変ありがたい」の一言に尽きます。当日は心地よい秋晴れの中、皆さんと気持ちのいい汗をかくことができました。改めて皆さまに感謝するとともに、設置や修復いただいたベンチを大切に利用させていただきます。

**Q 2. 補修後の一般の方々によるベンチ利用に対する感想や反応はどうでしたか？**

**A :** 霞ヶ浦緑地は、工場夜景スポットでもあり、夜景撮影に訪れた方からは、「腰を下ろせるベンチができて嬉しい」、また、大型複合遊具で楽しめる「霞★ゆめくじら」でも、家族連れの方々から「ベンチが綺麗になって気持ちいい」など、喜びのお声をいただいております。当該緑地は、“2021 三重とこわか国体”の会場となることから、今後さらに多くの方に整備いただいたベンチをご利用いただけるものと思います。

## 四日市工場概要

ISO14001 認証登録工場

午起製造所

〒510-8502 三重県四日市市大協町 2-3

TEL: 059-331-0624 FAX: 059-331-5954

霞ヶ浦製造所

〒510-0011 三重県四日市市市霞 1-4

TEL: 059-331-5119 FAX: 059-331-1799



午起製造所



霞ヶ浦製造所

四日市コンビナートの中に、午起製造所と霞ヶ浦製造所を設け、320,000m<sup>2</sup> の敷地を有している四日市工場では、工業用アルコール類、酢酸エステル類、ケトン類などの溶剤や可塑剤原料を製造しているほか、有機酸、高分子材料、潤滑油原料、電子材料向け高純度溶剤といったファインケミカルを展開しています。四日市工場で製造する溶剤の品揃えの豊富さは日本トップクラスで、国内外の幅広い産業分野に供給されています。